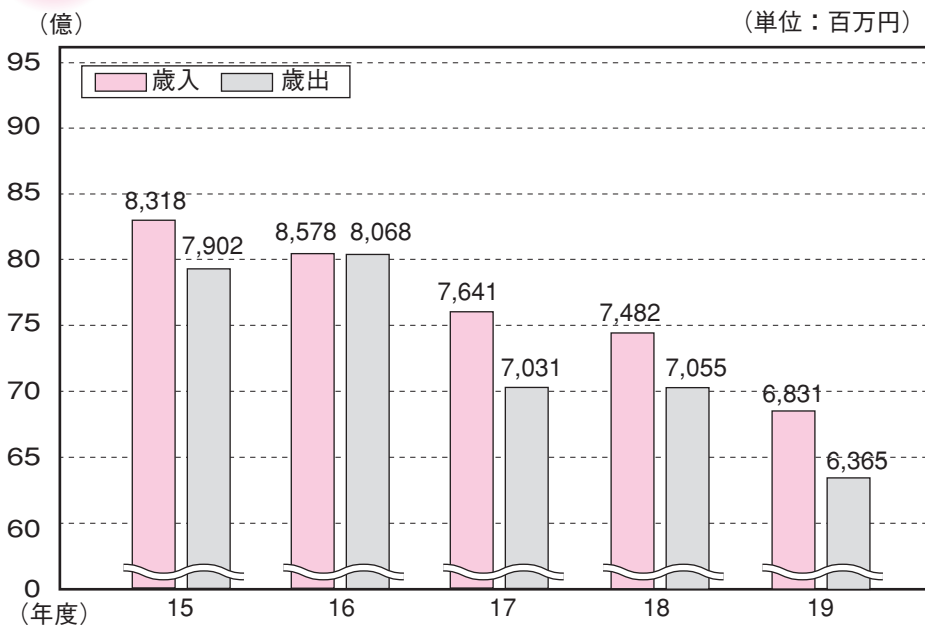


平成19年度の わたし達の町の決算

平成19年度の池田町一般会計と特別会計、企業会計の決算額が9月定例議会で認定されました。皆さんが納めた税金や国・県からの補助金は、一年間でどのように使われたのでしょうか。どんなお金が町に入っており、どのように使われたのかを知っていただくために、決算の状況を一般会計を中心にお知らせします。

平成19年度の一般会計決算額は歳入68億3,082万円、歳出63億6,523万円です。平成18年度に比べて、歳入が6億5,163万円の減、歳出が6億8,961万円の減となっています。歳入から歳出を引いた額は、4億6,559万円となり、このお金は平成20年度に繰り越して有効に使わせていただきます。

決算額の推移（一般会計）



決算の内訳

区分	歳入(万円)	前年対比(%)	歳出(万円)	前年対比(%)
一般会計	68億3,082	△ 8.7	63億6,523	△ 9.8
特別会計	50億9,195	△ 3.1	48億5,621	△ 2.1
国民健康保険特別会計	20億2,088	4.8	19億5,358	5.1
老人保健特別会計	16億5,705	△ 4.3	16億5,522	△ 3.6
北部簡易水道事業特別会計	9,100	△ 0.5	8,255	14.7
南部簡易水道事業特別会計	7,809	9.9	6,775	32.3
農業集落排水事業特別会計	3億6,493	5.1	3億6,493	5.1
公共下水道事業特別会計	5億8,544	△ 25.5	4億5,735	△ 28.9
温泉施設特別会計	2億9,456	△ 0.8	2億7,483	1.8
決算総額	119億2,277	△ 6.4	112億2,144	△ 6.6
企業会計				
水道事業会計 (収益的)	2億3,854	△ 3.9	2億2,054	△ 2.3
水道事業会計 (資本的)	1,436	30.7	1億8,088	1.3

今月の表紙 茶畑とその上に架かる虹。子どもの頃には渡れる（登れる？）と信じて虹を追いかけた経験のある方は多いと思われる。追いかけても追いつけない虹は神秘的で、大人になっても見る度嬉しくなりますよね。（撮影：町民カメラマン 新川恵津子）